

令和4年度 第2回 焼津市地域公共交通会議 会議録		開催	日時 令和4年11月11日(金) 午前9時15分～10時15分
			場所 焼津市役所1階会議室1B
報告事項	ア 令和4年度上半期市内バス路線の利用状況について イ 市内デマンド型乗合タクシーの利用状況について ウ 令和4年度第2回焼津市地域公共交通大井川分科会について		
出席委員 12名	(公共交通会議) 会長 福與 直己 (焼津市) 委員 藁科 孝佳 (しずてつジャストライン(株)) 委員 岸 哲矢 ((株)アンビ・ア) 委員 小泉 明裕 (静岡県タクシー協会志太榛原支部) 委員 原田 光一郎 (中部運輸局静岡運輸支局) 委員 山田 裕一 (ジャストライン労働組合) 委員(代理) 長田 清孝 (静岡県交通基盤部) 委員 財津 博幸 (静岡県島田土木事務所) 委員 井上 寿晃 (静岡県焼津警察署) 委員 谷澤 優 (焼津市自治会連合会) 委員 遠藤 耕輔 (さわやかクラブやいづ連合会) 委員 村上 とき子 (焼津市民生委員児童委員協議会) 委員 神谷 剛史 (焼津市社会福祉協議会)		
欠席委員	(一社)静岡県バス協会 堀内 哲郎 委員 静岡福祉大学 渡辺 央 委員		
オブザーバー	焼津市建設部長 久保山 巖夫		
傍聴者	なし		
議事内容			
会議の成立	委員総数15名の内13名が出席している。過半数を超えているため会議は成立する。		
報告事項 (1)ア・イ・ウ	ア 上半期 市内バス路線の利用状況について *資料 説明(事務局) 資料:「令和4年度 第2回 焼津市地域公共交通会議【説明資料】」P2～6 ・焼津市自主運行バス及び市内を運行する路線バスの利用状況や市で行ったバスの利用促進策について報告した。 【質問・説明等】 ○遠藤委員:昨年度と比較して路線バスの藤枝吉永線の利用者が増加しているが何が要因か? ⇒事務局:新型コロナウイルスの影響による外出抑制が解除されたことで、外出の機会が増えたことが要因であると考えている。各路線の利用者増の要因については分析を進めていく。 イ 市内デマンド型乗合タクシーの利用状況について *資料 説明(事務局)		

資料：「令和4年度 第2回 焼津市地域公共交通会議【説明資料】」P7～18
 ・市内3地区で運行しているデマンド型乗合タクシーの利用状況等について報告した。

【質問・説明等】

○小泉委員：焼津IC周辺地域では、新型コロナウイルス感染症が落ち着き、外出の機会が増えている。複数回利用する数名が多く利用している。
 大島・三和地区では、夫婦で利用していた方が、1名で利用するようになったため、利用者数は減っているが、利用世帯数でみると変化はない。

大井川地区では、ケアマネージャーの方からの問い合わせが増えている。また、藤枝市との市境で降車し、徒歩で病院へ行く利用もみられるようになった。

なお、コールセンターでの電話受付時には、愛称である『くるりん号』を使用している。

○長田代理委員：焼津IC周辺地域及び大島・三和地区での実利用者は何名くらいか？また、焼津IC周辺地域や大島・三和地区では、愛称の公募等を行わないのか？

⇒事務局：焼津IC周辺地域では約50名、大島・三和地区では、約10名である。
 愛称の公募については、現在のところ予定していない。

○原田委員：焼津IC周辺地域の乗合率が低下しているが要因は何か？
 また、乗合率の目標はあるか？

⇒事務局：今年度から通勤等で利用される利用者があり、利用回数は増えたが、1名で乗車する機会が多いため、乗合率が低下している。乗合割引等の料金設定を行っているので、今後、乗合率の上昇に向けてPRしていく。本格運行に移行する際の乗合率の目標は、県の補助金の交付要件である「1.1人/台」としていた。

○遠藤委員：大井川地区について、人口に対する登録者の割合が低いが、登録者を増やす取り組みとして、どのようなことを行っていくのか？

職員が地域に出向いて説明や相談を受け付ける場を設けてほしい。

⇒事務局：自治会の組長会などの集まりの場に参加して説明を行っている。
 また、説明の内容もその地区に合せた具体的な内容になるよう現在周知を進めているところである。

ウ 第2回焼津市地域公共交通大井川分科会について

*資料 説明(事務局)

資料：「令和4年度 第2回 焼津市地域公共交通会議【説明資料】」P19～21
 ・10月24日に開催した大井川分科会で出されたデマンドタクシーの利用促進等に関する意見について報告した。

	<p>【質問・説明等】</p> <p>○遠藤委員：今年2月から藤枝市でバス停型乗合タクシーを運行開始している。焼津市では同様の運行方法等を検討しているか？</p> <p>⇒事務局：焼津市では、新たな交通手段として、焼津IC周辺地域に続いて、大井川地区及び大島・三和地区でデマンドタクシーを導入したところであり、この3地区での利用拡大に努めていきたい。</p> <p>○福與会長：市内のデマンドタクシーについて、大井川地区及び大島・三和地区は試験運行であるため、登録者・利用者をさらに増やしていき、今後は、目標値を設定し、その目標を達成できるよう対策を行っていく必要がある。</p> <p>焼津IC周辺地域については、乗合率が本格運行時に目標値を上回ったが、今年度上半期は目標値を下回っているため、乗合率を上げていかなければならない。</p> <p>大井川分科会で出された利用促進等の意見について、実際に取り組んでいただき、次回以降、その対策の効果について報告をすること。</p>
閉会	<p>予定していた議事が終了。</p> <p>第3回焼津市地域公共交通会議は、開催日未定。</p>